



とらしいAGAIN

卒業生の皆様へ

神戸市市民参画推進局
男女共同参画課長 小倉 修弘

ご卒業おめでとうございます。

神戸婦人大学の学生生活はいかがでしたか？楽しかったこと、しんどかったこと、いろいろあったと思いますが、ご家庭やお仕事と両立させながら、卒業まで続けて勉強された皆様のご努力に敬意を表します。

歓迎交流会や学園祭での学年紹介やクラブ活動発表など、いきいきとした皆様の学生生活の様子を、いつも楽しく拝見させていただきました。また、2年生後半からの「グループ学習」の成果である卒業論文は、それぞれのグループで研究された多様なテーマで、大変興味深く読ませていただきました。

神戸婦人大学でのたくさんの出会いや身に付けられた知識や経験などを活かし、様々な分野でいきいきと活躍されることを期待しています。

ご卒業後も学園祭や公開講義にお立ち寄りください。これからも皆様が明るく健やかな毎日をお過ごしになられることをお祈りしています。

2012年度の行事から



入学式・開講式
神戸文化ホール
4月12日(木)



歓迎交流遠足
王子動物園
5月24日(木)



学園祭
神戸婦人大学キャンパス
11月10日(土)



卒業記念論文発表会
婦人会館 さくら
3月8日(金)

卒業記念論文 紹介

卒業記念論文発表会
平成25年3月8日(金)
神戸市立婦人会館
5階 さくら

老いへのライフプラン

～あなたはいくら準備しますか～

勝部グループ

私たちは誰もが迎える老後を取り上げ、高齢者になると具体的にどれ位の費用がいるものなのか「元気な時」「介護が必要になった時」を想定して調べることにしました。

学習する中でお金以外に準備すべきことも明らかになりました。将来の不安解消に役立てれば幸いです。



だし

～健康は食にあり～

段林グループ

健康でいきいきとした人生を過ごすには食生活が大切である。健康の秘訣はだしにありと考え、昔ながらの本物の味、かつお節・昆布・干しいたけ・いりこ(煮干し)を上手に使って、おいしいだしの取り方を今後の食生活に活かし、次の世代に伝え続けたいと研究に取り組んだ。



減災

～自助に生かして～

増田グループ

自然災害は必ず起こるものです。そしてそれは突然身に降りかかってきます。その時、いかに落ち着いて身を守ることができるか。私たちはこの難かしいテーマに「地震・津波」「風水害」「食品と放射能」を3本柱として、どのようにすれば被害をより少なくすることができるか学習しました。



紙

～生いたち・今・明日へ～

中村グループ

ペーパーレス社会が合言葉の今日、紙の現状や実態はどのようなものなのかとテーマに決めた。体験や学習を通して紙の基本、環境との係わり、用途のめざましい進化、IT・電子化での紙事情などが分かった。過渡期の紙であるが、奥深さを知れば知るほど紙文化の尚一層の発展を願いたい。



神戸の街路樹

何グループ

神戸婦人大学の玄関前に楠があり街路樹となっています。その緑は季節により「緑陰」「緑雨」となり私たちを見守っています。神戸は緑豊かな都市といわれ、その景観を彩る街路樹に興味を持ち調べてみました。学習を兼ねての散策はオシャレな街路樹を訪ねる楽しい小さな旅でした。



ソース

～発祥の地 神戸から魅力を発信～

松岡グループ

「天ぷらにソースをかけますか」の問いかけで始まった研究は、発祥の地であり、いち早く洋食文化を取り入れた街神戸から、ソースの魅力を発信するという意気込みからでした。

お家で埋もれている沢山の調味料についてもう一度考え、それだけで十分美味しく調理できるソースを調味料の主役にしませんか。

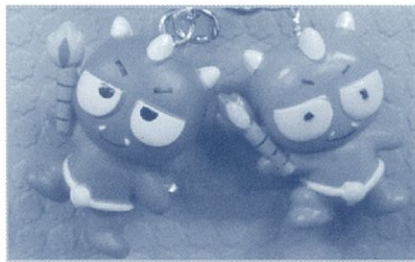


鬼

～神戸の鬼はどんな鬼？～

研究科2年

鬼といえば、まずおとぎ話で退治される赤鬼や青鬼が思い浮かびます。しかしこうした鬼と異なり、兵庫県南部、殊に播磨地域の鬼は災厄を取り除いてくれる良い鬼で「仏の化身」とされています。追儺式という伝統行事の中で生きている悪を追い払う「神戸の鬼」を検証しました。



さくら再発見

研究科2年

日本人を惹きつける桜。まさか滅びつつあるとは思ってもよらないことでした。季節ごとの表情の違いとその深い意味から、人生における花の咲かせ方や年齢の重ね方を学び、2年を通して知った魅力や桜の厳しい現状をまとめました。



エンディング

～終活をはじめよう～

研究科2年

この世に「生」を受けた誰もが有意義な一生を送り、できるだけ悔いを残さず人生を仕上げて行きたい。それまでに何をすべきかを机上だけでなく、メディア、書籍、講義などで「エンディング」について学び、知らないことが一杯あることに気付いた。この出会いに「ありがとう」



研究科 中間報告会

平成25年3月15日(金)

神戸婦人大学第1・2教室

自然が好き

研究科1年

草や木は、いつも私たちの身近にあり、飢饉の時は食用として人々を救い、毒ある草以外は食べられると言う、食べられる草が野菜となり体に良い草が薬草となった。野草の不思議について自然グループは学習しています。



古代神戸へタイムスリップ

研究科1年

神戸は早くから港が開かれ、ハイカラな街と言われますが、昨年はNHKの平清盛で平安末期の神戸が描かれました。私たちはもっと昔の古代からの神戸はどんなだったかを、遺跡や今も残る地名などから推測します。



卒業生グループの活動

WE LOVE KOBE グループ 平成 21 年度卒業

卒業後「WE LOVE KOBEグループ」としてスタート。みんな神戸が大好き！卒論のテーマは「デザイン都市・神戸」だった。その年デザインクリエイティブセンター・神戸で“神戸女性の暮らしぶりの写真展”を開催し多くの人に見ていただいた。その後は海が見えるレストランで歌の会、西脇の播州織工場を見学し、現地の布で14枚のカフェエプロンをデザインしたり、忘れられてゆくお手玉の作り方や手紙の書き方などを残す活動もしている。心を豊かにするデザインを日々の暮らしの中に見つけようと、知恵を出し合い楽しく続けていこうと考えている。



上：写真展
左：学園祭



キャンパスニュース

卒業生からのメッセージ

本科3年生 齊藤 真理子

あっという間の3年間でした。多くの講師の方々から話を聞き、知ることの楽しさを満喫した1・2年生。「ソース」をテーマに選び、みんなで見学したり、資料集めをして、自分たちで調べることのおもしろさを知った3年生。神戸婦人大学を通して、たくさんの素晴らしい仲間と出会えたこと、学ぶ喜びを知ったことは、私にとってかけがえのない宝物になりました。4月からは、また新たな学びを求めて、前進したいと思っています。

研究科2年生 ミステリー神戸グループ

私たちは神戸について“どうしてここにこんな伝説が？”という謎を解きたくて「ミステリー神戸」として研究科の学習を始めました。本科での経験を生かし、パートを受け持ってもメンバーにレクチャーして皆で知識を共有し、情報収集・取材・PC入力と誰もがどの分野でも十二分に力を発揮しました。このチームワーク力は財産です。今振り返ると、鬼をテーマに真剣に取り組み、研究科に来ることが楽しく充実した2年間でした。

入学募集案内



本科（3年制）

研究科（2年制）

の学生募集中です！！

1月22日から3月13日迄に5回の体験入学が開催されました。

「内科から見た運動のメリットと注意点」「音楽の基礎」「日本の文学」「医療情報を発信」「神戸文化とは」の講義に参加され、在校生の皆さんと一緒に楽しい学習時間を過ごしていただきました。学生募集説明会もあり、毎回多くの参加がありました。

掲示板

3月26日（火）：卒業式
4月11日（木）：入学式・開講式

編集後記

春を今かと待ちながら、蕾も膨らみを増しております。希望の季節を迎え次のステップにむかってください。